

令和2年 第9回

仙北市教育委員会定例会会議録

令和2年7月16日

仙北市教育委員会

令和2年 第9回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 令和2年7月16日（木） 午前10時00分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

| | |
|----------|-------|
| 教育長 | 熊谷 徹 |
| 教育長職務代理者 | 安部 哲男 |
| 委員 | 坂本 佐穂 |
| 委員 | 橋本 勲 |

4 出席した事務局職員

| | |
|---------------------|--------|
| 教育部長 | 佐藤 義一 |
| 教育次長 | 三浦 政喜 |
| 教育次長兼教育総務課長 | 朝水 勝巳 |
| 教育次長兼スポーツ振興課長 | 高橋 徳夫 |
| 教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長 | 富木 弘一 |
| 北浦教育文化研究所長 | 米澤 孝子 |
| 田沢湖公民館長 | 高橋 良宣 |
| 角館公民館長 | 佐々木 勇人 |
| 西木公民館長 | 保坂 博明 |
| 市民会館長兼田沢湖図書館長 | 佐々木 信介 |
| スポーツ振興課参事 | 真崎 智明 |
| 平福記念美術館参事 | 松橋 幸太郎 |
| 総合給食センター係長 | 伊藤 薫 |
| 生涯学習課主任 | 藤原 滉 |

5 議事

(1) 報告事項

報告第35号 中川小学校・角館小学校統合準備委員会設置要綱を廃止する要綱制定について
報告第36号 ふるさとのきずな市内出身学生応援事業実施要綱の制定について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、令和2年第9回仙北市教育委員会7月定例会を開催いたします。

それでは、本定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には湯澤課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、橋本委員を指名いたします。

(熊谷教育長)

私の挨拶として3点申し上げます。まず、7月2日、3日、8日と教育委員の学校訪問をいたしました。コロナ対応ということで短時間の訪問ということで学校を一巡した後に

教育委員会を代表して安部教育長職務代理者から感想等を述べていただきました。どの学校も非常に子ども達が元気で活発な教育活動が繰り広げられていたなと思います。先日、加藤仙北出張所長とお会いしましたが、所長は大仙市、美郷町、仙北市も含めて訪問を終えたようですけれども、子ども達、仙北市が一番元気が良いそうです。子ども達が本当に伸び伸びしている、非常に明るい、先生方も非常に人間関係の良さを感じるというようなことを述べてましたが、私たちの教育委員会訪問もその意を強くしたところです。2点目ですが、7月11日、12日に中学校の郡市総体が行われました。柔道、剣道、卓球、バスケット、水泳等、非常に頑張りましたが特に野球がですね、第1地区、第2地区、第3地区とも、西明寺中学校と桜木内中学校が合同チームで市内に4チームありますが、全てのチームが決勝に上がったと、決勝に進出したチームが6チームありますが、6分の4が仙北市という現状になっております。決勝は今度の土曜日に行われますが、西明寺、桜木内が仙北中学校ですね、生保内中学校が西仙北中学校と決勝、第3地区が角館中学校と神代中学校ということで、ご興味のある方は決勝を応援に行っていただければと、非常に良かったなと思っております。3点目ではありますが、7月14日に秋田25市町村対抗駅伝の実行委員会が秋田市で行われまして、今年度10月13日に開催することになりました。もちろんスポーツ振興課が主体となりますが教育委員会全体として頑張っていかなければいけないなと思っているところです。それから7月25日から3館合同の町割400年ということで始まりますけれども、おそらくこの2つのイベントが今年度の大きなイベント、行事になると思いますので、オール教育委員会という形で一生懸命頑張っていかなければなどというふうに思っているところであります。以上、3点を述べさせていただきました。

(熊谷教育長)

次に7月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(熊谷教育長)

7月の事務報告に質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議事に入ります。報告第35号中川小学校・角館小学校統合準備委員会設置要綱を廃止する要綱制定について説明を求めます。

(三浦教育次長)

中川小学校・角館小学校の統合に伴いまして、その準備委員会設置要綱を廃止しましたので報告するものです。以上です。

(熊谷教育長)

ただ今の説明について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、次に報告第36号ふるさとのきずな市内出身学生応援事業実施要綱の制定について説明を求めます。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

資料の4ページをご覧ください。この要綱は新型コロナウイルス感染症の影響で日常生活が制限されたり、実家に帰省できない等、苦勞されている仙北市出身で市外に在住の学生の皆さんを励ますために仙北市の特産品を届けることに関して必要な事項を定めた要綱となっております。広報7月16日号にも折り込みとして申込書等を配付させていただきましたけれども、主な内容としましては1回当たり1万円相当の特産品を1人の方に3回に分けて、おおよそ8月、10月、12月と3回に分けて季節の物を送りたいということ

で、これは6月26日の議会最終日の方で補正予算として対策本部の方で事業が確定され、教育総務課が担当することになったものであります。予算の規模としては、21,077千円の予算となっております。秋田県内の進学率を参考に、およそ700人ぐらいを想定しての予算措置となっております。早速、昨日から受付が始まっております、申込が数件届いているところでございます。

(熊谷教育長)

ただ今の説明について、質問はありませんか。

(坂本委員)

8月の1回目の実施では、夏休みでこちらに帰ってきている学生さんもいると思うのですが、そのような場合はどのように対応をするのでしょうか。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

今年度、入学してもまだ学校が始まらなくて行けないでいる生徒さんもあります。そういう場合は8月は各実家の方に送らせていただくようにさせていただいております。学生さんを応援するという意味合いを持って、あまりハードルを高くしないで臨機応変に対応したいと考えております。

(熊谷教育長)

他にいかがでしょうか。

－質問なし－

次にその他の時間とします。はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いします。

(米澤北浦教育文化研究所所長)

6月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。6月の授業日数は22日となります。この間のいじめについては小学校9件、中学校3件の認知件数の報告がありました。次に、6月の不登校児童生徒についてですが、小学生2名、中学生4名、計6名となっております。前月より1名増となっております。以上、6月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(橋本委員)

いじめの件について、対象児童生徒というのは固定化しているような傾向などは見られますか。

(米澤北浦教育文化研究所所長)

固定化して長引いているようなものは全然ないとは言いませんが、非常に少ないです。

(橋本委員)

毎回、毎回、同じ子どもが対象になっているとすれば大変なことです。

(熊谷教育長)

アンケートは詳しく、ちょっとしたことでも皆出させています。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

令和2年第7回仙北市教育委員会定例会の会議録をご覧ください。ホームページ公開についてですが、字消し部分は削除し、アンダーライン部分を追加書きし、その他の部分はそのまま市ホームページに掲載させていただきます。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気付きの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、朝水次長へ連絡してください。その他、何かありますか。

(高橋田沢湖公民館長)

現在、仙北市中央公民館設置構想に伴う検討を重ねているところですが、6月に3地区の公民館で各地区の説明会と公聴会を併せまして行っております。6月15日に角館地区で、22日は西木地区、25日は田沢湖地区という形で公民館を利用させていただいている皆様に通知をいたしまして、中央公民館の説明とご意見等を伺うというような会を開いております。現在、寄せられた意見を参考にしまして、検討、集約後、そのデータ等をもって市長部局と言いますか、今後の体制等に含めまして中央公民館体制について打ち合せていくというようなことで予定しております。以上、報告となります。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

ー質問なしー

他に皆さんの方からありますでしょうか。

(三浦教育次長)

お手元に新型コロナウイルス感染症禍における修学旅行実施に係る指針をお上げしておりますけれども、市の校長会の方から7月に各校PTAがあるわけですので、それに向けてコロナ禍で修学旅行を実施する場合の市教委としての指針を示してほしいという要請がありました。その要請を受けて、この指針を策定し、6月22日時点で各校に示しております。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(橋本委員)

裏面の実施等判断基準について、各校の基準についての記載がありますが、これは各校で実状に応じた基準で決定するという事なので、それぞれの学校によってバラツキがあるということになるのでしょうか。

(三浦教育次長)

若干は出るかと思っておりますけれども、最終的には校長判断ということになると思います。

(熊谷教育長)

教育課程内でこれまでも校長先生、学校の判断で例えば沖縄に行くところもあれば東京に行ったり、非常に学校の校長の判断が重視されたんですけども、ただ今回はコロナでありますから、少し形を出してくださいということでうちの方から出させてもらいました。

(橋本委員)

こういうのがあれば分かりやすいですね。

(熊谷教育長)

かなり学校の方では考えて、昨日も校長会がありましたけれども色々と考えているようでした。

(熊谷教育長)

他に皆さんの方からありますでしょうか。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

別紙でお配りしました桜木内小学校屋内運動場大規模改修工事後評価についてですが、令和元年度に国の交付金である学校施設環境改善交付金を受けて桜木内小学校体育館屋内運動場大規模改修工事を実施しました。この交付金を受けるためには、あらかじめ施設整備計画を立てて、国の承認を受けた後に工事を行い、施設整備計画の計画年度が完了

した段階で、目標達成状況等について評価を行い、結果を公表するとともに文部科学省に報告する必要があります。つきましては、目標達成状況等についてこの場を借りて報告させていただきたいと思っております。目標達成につきましては、令和元年度に桜木内小学校屋内運動場を改修し、様々な箇所が発生している漏水を解消することになっておりました。屋根の不具合によって雨漏りが常に問題になっていた体育館でしたので、それを改修したいということで行った事業でございます。令和元年12月11日付けで工事完成後に検査し、屋内運動場の改修は完了しました。令和2年7月現在においても屋内運動場で漏水が発生していないことも確認され、学校の方からも大変喜んでいただいております。以上のことから、目標であった桜木内小学校屋内運動場を改修し漏水を解消することは達成したと言えるかと思っております。令和元年度、工事費として99,528千円という高額な金額で体育館屋根、今までの屋根に色々なところから漏水していた関係で原因がきちんと突き止めることが困難なために体育館全体にもう1枚普通の屋根をかけるというような改修工事で行いまして、雪国に適した形で屋根をかけ直したという形になっております。

(熊谷教育長)

ただ今の説明について、質問はありませんか。

－質問なし－

他に皆さんの方からありますでしょうか。

(坂本委員)

学校訪問させていただきまして、大変子ども達が元気な様子を見ることができました。その中で、支援員さんのことでお伺いしたいんですけれども、支援員さんたち大変良くやってくださっているなというのを感じまして、休み時間を挟んで2時間に渡って見せていただいたら別のクラスに入っている支援員さんもいらっしゃいまして、本当にご難儀をかけているなと感じたところです。その支援員さんたちの補償についてお伺いしたいんですけれども、コロナで休校の間もお給料というかそれはどのようにになっていたのかということ、それから支援員は年齢の上限、定年というのはあるのかというこの2点について伺いたいと思っております。

(朝水教育次長兼教育総務課長)

コロナ禍での対応ですけれども、3月の休業時につきましてはお子さんの面倒をみるとかそういう場合で自宅にいる場合はその分の補償、後は学校が休みになっても放課後児童クラブの関係で面倒みなければならないところにはそちらの方で協力をいただいたという形もありました。4月の休校につきましては、学校で何かしら色々作業をしていただくということで仕事自体は続けていただいております。

(三浦教育次長)

支援員の雇用の年齢制限についてでありますけれども、現在のところは設けておりません。

(熊谷教育長)

他に皆さんの方からありますでしょうか。

(富木教育次長兼文化財課長兼平福記念美術館長)

町割400年記念の3館合同の企画展を7月25日から9月13日まで開催することで現在準備をしております。それぞれの3館で特徴ある展示ということで、樺細工伝承館の方では記載の説明のとおりですけれど、併せて樺細工、白岩焼、角館春慶、イタヤ細工の工芸品と観光の資料等、美術館の方では江戸期の絵画ということで四条派の作品と、もう1室の方では穂庵とその弟子ということで、たまたま横手の収集家の方からご寄贈いただいた作品とか今まであまり出てなかった作品もちょっと今回ご寄贈いただいた中にもありましたのでそういった形で、プラス町割絵図を展示するというのと樺細工伝承館の方に享

保年間の町割絵図を今回併せて一緒に展示するという事で、文学館の方では本来伝承館で保管しておりますが、資料ということで御手鑑、装束裂、それから花葉集、和歌集、書籍類関係を文学館の方でということで展示をして皆様に回っていただくということで考えております。ただ、コロナ禍の関係でオープニングセレモニー等はいりませんので、お時間のある時に皆様に見ていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

(熊谷教育長)

それでは、以上で令和2年第9回仙北市教育委員会7月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午前10時29分)